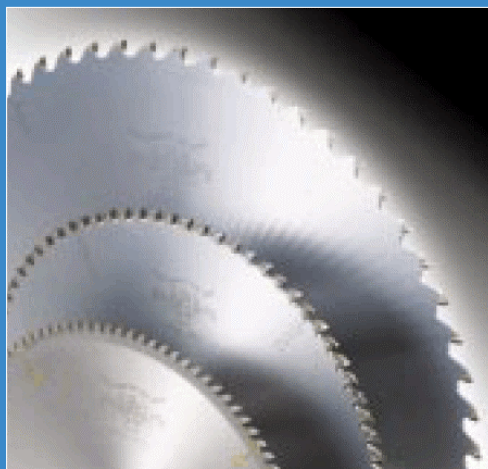




天龍製鋸株式会社



平成19年3月期 中間決算説明資料

平成18年11月22日

お問合せ： ☎ 0538-23-6111

E-mail： info@tenryu-saw.com

業績の概要

2

《連 結》

- ・ 売上高：
4,310百万円
- ・ 経常利益：
753百万円
- ・ 中間純利益：
791百万円

■ 経済の動向

当中間期のわが国経済は、素材、燃料価格の高騰が長期化する中、企業収益の回復に伴う設備投資が継続しました。雇用環境の改善を背景に個人消費も堅調に推移するなど、回復基調を維持致しました。

■ 業界の動向

当社の所属する日本機械鋸刃物工業会におきましては、前年同期比97.8%の生産高で、景況の鈍化がありました。

■ 営業の動向

このような情勢の中で当社グループは、概ね計画どおりの受注販売となりました。

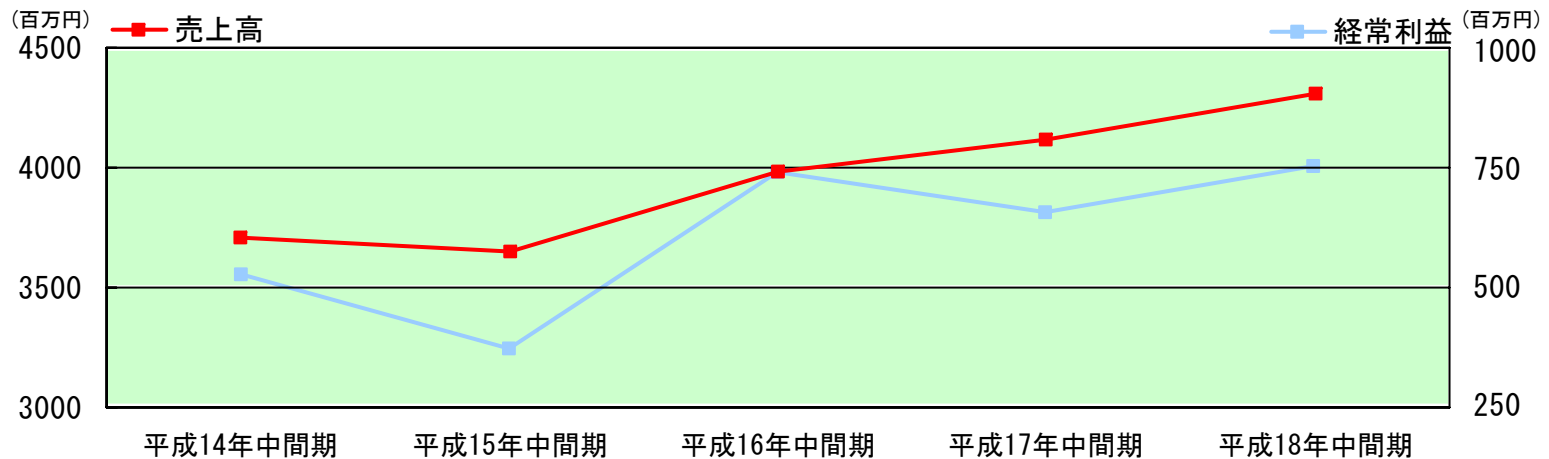
この結果、当中間連結会計期間の売上高は4,310百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は673百万円（前年同期比24.3%増）、経常利益は753百万円（前年同期比14.7%増）、中間純利益は791百万円（前年同期比69.5%増）の増収増益となりました。

連結決算の概要

(単位：百万円)

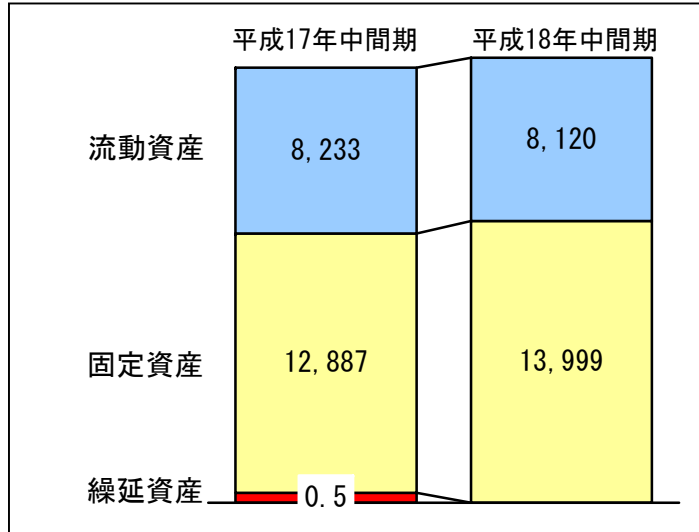
	平成14年 9月中間期	平成15年 9月中間期	平成16年 9月中間期	平成17年 9月中間期	平成18年 9月中間期	増減額 (増減率)	平成17年 通 期
売 上 高	3,707	3,649	3,985	4,118	4,310	191 (4.7%)	8,590
営 業 利 益	566	498	561	541	673	131 (24.3%)	1,165
経 常 利 益	527	368	741	657	753	96 (14.7%)	1,409
当期純利益	304	312	482	466	791	324 (69.5%)	994

連結ハイライト数値推移



中間連結貸借対照表

資産 (単位：百万円)



■ 資産増減：998百万円

<増減内訳>

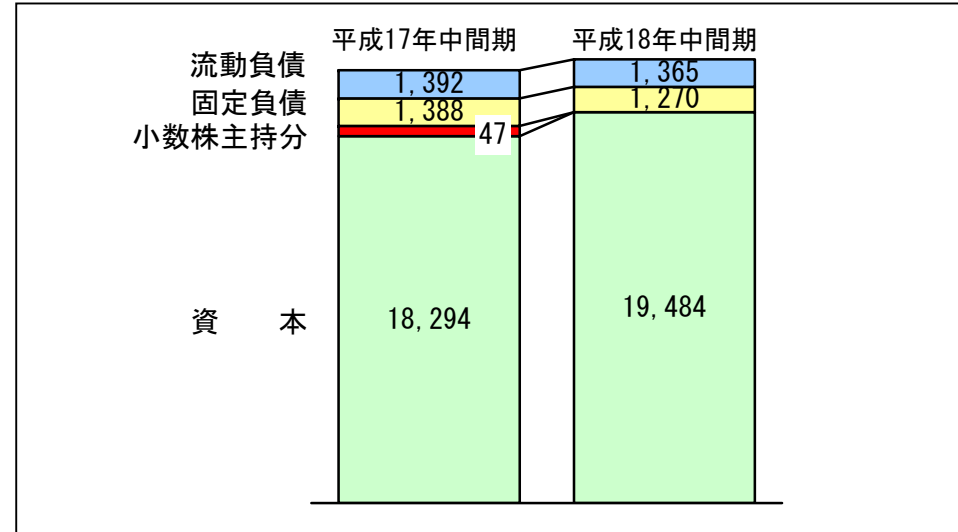
●流動資産：△113百万円

現金・預金：535
受取手形・売掛金：143
有価証券：△788

●固定資産：1,111百万円

有形固定資産：134
投資有価証券：648

負債純資産 (単位：百万円)



■ 負債純資産増減：998百万円

<増減内訳>

●流動負債：△26百万円

支払手形・買掛金：△66

●固定負債：△117百万円

繰延税金負債：426
退職給付引当金：△574

●資本：1,190百万円

利益剰余金：910

その他有価証券

評価差額金：133

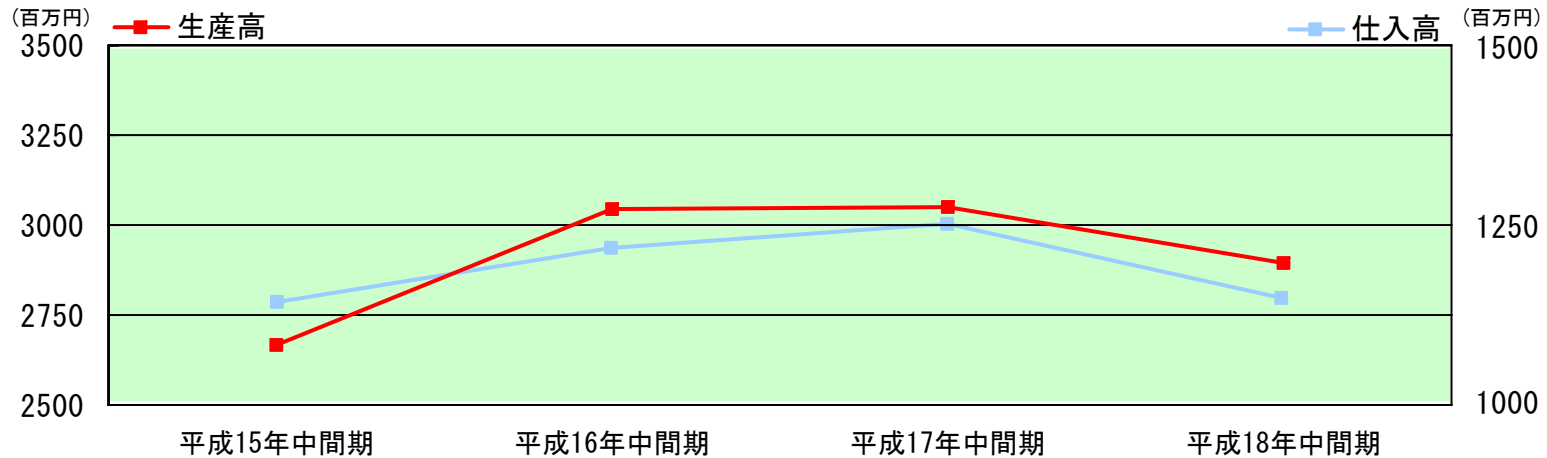
為替換算調整勘定：167

生産・仕入状況

(単位：百万円)

種 類	生産高					仕入高				
	平成15年 9月中間期	平成16年 9月中間期	平成17年 9月中間期	平成18年 9月中間期	増減率	平成15年 9月中間期	平成16年 9月中間期	平成17年 9月中間期	平成18年 9月中間期	増減率
電動工具用チップソー・刃物	1,503	1,837	1,602	1,642	+2.5%	432	424	348	255	△26.6%
製材、木工 その他産業用チップソー・刃物	1,093	1,138	1,383	1,201	△13.2%	357	396	463	417	△9.8%
製材、木工 その他産業用機械・その他	71	71	66	51	△22.9%	351	397	440	473	+7.5%
合 計	2,667	3,047	3,052	2,895	△5.1%	1,141	1,218	1,251	1,147	△8.4%

※上記金額は、平均販売価格によっております。
 ※上記金額には、消費税等は含まれておりません。



販売実績

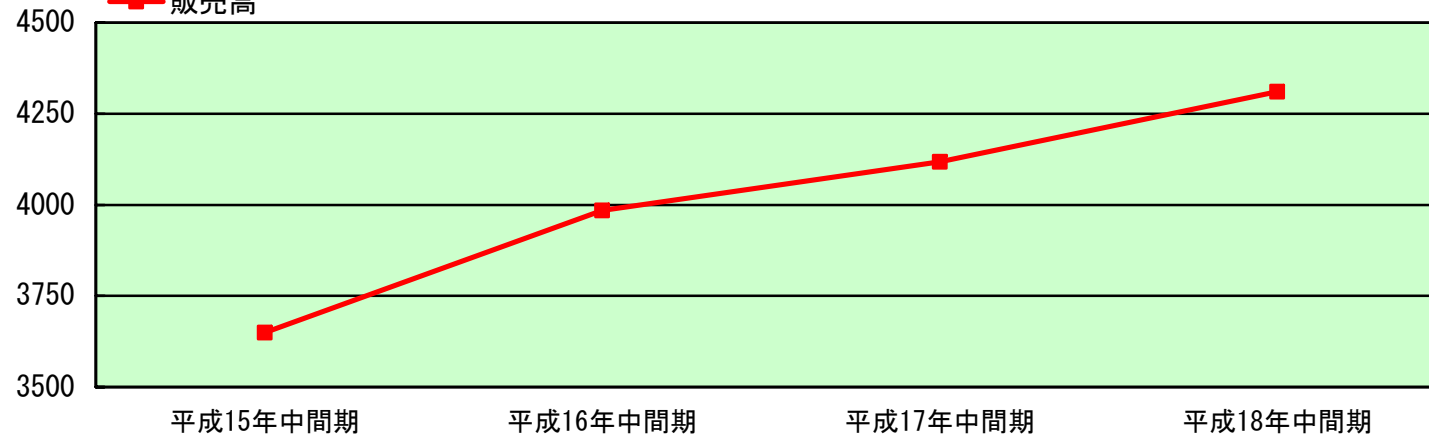
6

(単位：百万円)

種 類	平成15年 9月中間期	平成16年 9月中間期	平成17年 9月中間期	平成18年 9月中間期	増減率
電動工具用チップソー・刃物 製材、木工	1,961	1,909	1,742	1,911	+9.7%
その他産業用チップソー・刃物 製材、木工	1,171	1,484	1,725	1,811	+4.9%
その他産業用機械・その他	486	559	613	571	△6.9%
その他	29	31	36	15	△56.4%
合 計	3,649	3,985	4,118	4,310	+4.7%

※上記金額は、平均販売価格によっております。
※上記金額には、消費税等は含まれておりません。

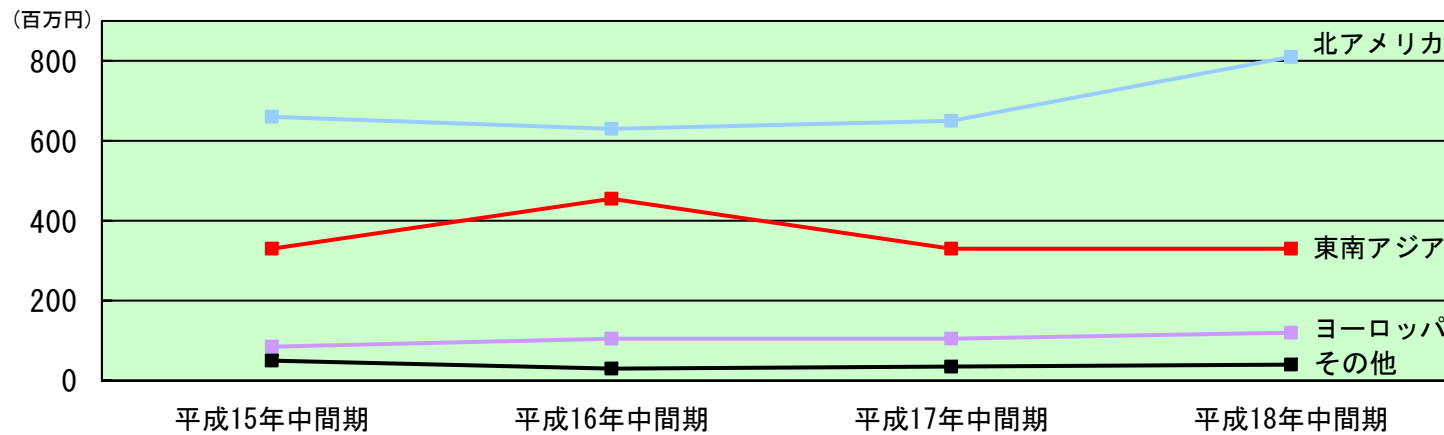
(百万円) ■ 販売高



海外売上高

(単位：百万円)

	平成15年9月中間期	平成16年9月中間期	平成17年9月中間期	平成18年9月中間期
東南アジア	332	455	330	329
北アメリカ	658	629	648	811
ヨーロッパ	85	104	106	121
その他	50	32	37	39
合計	1,128	1,221	1,122	1,302

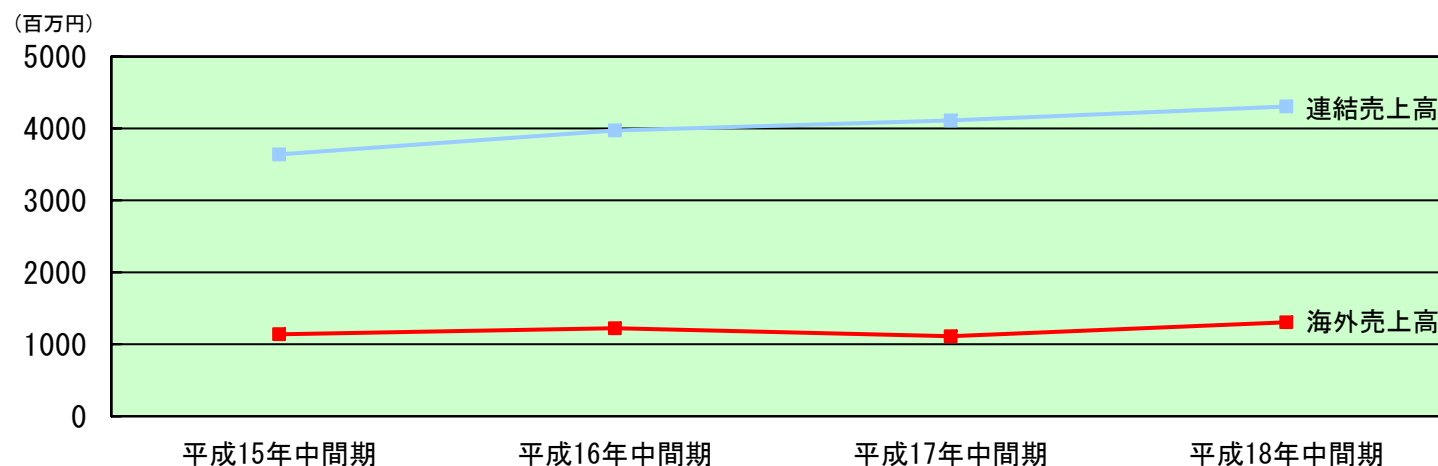


※海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

海外売上高と連結売上高合計

(単位：百万円)

	平成15年9月中間期	平成16年9月中間期	平成17年9月中間期	平成18年9月中間期
海外売上高	1,128	1,221	1,122	1,302
連結売上高	3,649	3,985	4,118	4,310
連結売上高に占める 海外売上高の割合	30.9%	30.6%	27.3%	30.2%



※海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

通期の見通し(連結)

9

(単位：百万円)

	平成18年3月期	平成19年3月期		
	実績	見通し	増減	増減率(%)
売上高	8,590	8,800	210	2.4
経常利益	1,409	1,450	41	2.9
当期純利益	994	1,200	206	20.7

通期の見通し

原油価格の高騰や原材料の値上げなどによる利益率の低下や、アメリカの景気の先行き不透明感など、予断を許さない状況が続くものと思われま。

当社グループを取り巻く産業分野では住宅関連産業の景況の鈍化が懸念されますが、世界の基幹産業は堅調に推移するものと判断しております。

通期の業績見通しは、売上高8,800百万円、経常利益1,450百万円、当期純利益1,200百万円と見込んでおります。

本資料についてのご注意

本資料は、業績の進捗状況の参考となる情報提供のみを目的としたものであり、投資等の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、本資料を判断材料とした投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料中の予想または計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想または計画数値と異なる場合があります。